

# 第4期芸術文化振興ビジョンの策定

本県の芸術文化振興の取組方向を示す「芸術文化振興ビジョン」(H16～)について、現行の第3期ビジョンが今年度で終期を迎えるため、時代潮流の変化や検証等を踏まえ、新たに「第4期芸術文化振興ビジョン」を策定

## 基本目標 『芸術文化立県ひょうご』

～誰もが芸術文化に親しみ、芸術文化の力で躍動する兵庫の実現へ～

計画期間 令和8～令和12年度（5年間）

- 基本方針
- 1 芸術文化を創造・発信する
  - 2 芸術文化の“場”を育て広げる
  - 3 文化力を高め、地域づくりに活かす
  - 4 みんなで支え、総合的に取り組む

## 時代潮流、検証等

### 【取り巻く環境の変化】

- ・人口減少・少子高齢、部活動の地域展開
- ・コロナ後の行動変容、芸術文化の再評価
- ・物価高・円安、米国関税問題
- ・アフター万博、神戸空港の国際化
- ・県民会館の閉鎖、県庁舎の再整備 等

### 【現行計画の検証と課題】

- ・若者世代の活動機会の確保
- ・神戸・阪神間とその他との格差
- ・豊富な地域資源の更なる活用
- ・更なる寄附の促進 等

## 重点取組

- 重点1 若者世代の活動支援と担い手の育成**  
(若年層の活動支援、子ども・若者の体験機会の充実、積極的な動画活用 等)
- 重点2 誰もがどこでも芸術文化に親しめる環境構築**  
(地域格差是正(アトリ子等)、障害者芸術の充実、外国人への支援 等)
- 重点3 芸術文化資源を活かした地域活力の喚起**  
(ビッグライドの醸成、日本遺産等の活用、観光・地域活性化への活用 等)
- 重点4 持続可能な芸術文化環境の構築**  
(市町との連携強化、新たな寄附手法導入 等)

成果指標

|                 |                  |                  |                |
|-----------------|------------------|------------------|----------------|
| ①芸術文化に接する機会がある  | 50%(令和6実績 39.2%) | ②自慢したい地域の宝がある    | 65%( // 40.9%) |
| ③この1年で芸術文化を鑑賞した | 90%( // 88.1%)   | ④この1年で芸術文化を自ら行った | 55%( // 39.9%) |

# 第4期ビジョンでの重点取組ごとの事業例

## 重点1 若者世代の活動支援と担い手育成

【拡】アートで躍動Z世代文化部応援プロジェクト  
(文化部フェスのサテライト会場設置、合同練習会の対象分野拡大)



【新】わくわく・きらきらアート体験  
(生徒たちが様々な芸術文化を体験できるよう小中高へ講師を派遣して指導)



## 重点3 芸術文化資源を活かした地域活力の喚起

兵庫・香川連携によるコンテンツ造成  
(文化観光コンテンツ、ツアーの造成・販売等)



## 県内日本遺産のネットワーク化



## 重点2 誰もがどこでも芸術文化に親しめる環境構築

【拡】ひょうごプレミアム芸術デー  
(体験イベントを拡充)



【拡】障害者芸術活動の充実  
(スタートアップ支援・舞台表現の場の充実等)



## 重点4 持続可能な芸術文化環境の構築

ふるさとひょうご寄附金の獲得推進  
(丹波焼の里活性化推進プロジェクト)



ネーミングライツの獲得推進  
芸術文化センター  
(KOBELCO大ホール)



# 第4期ビジョンでの主な取組項目

## 基本方向

## 従来からの取組で継続するもの（例）

## 次期ビジョンからの主なもの（例）

### 1 芸術文化を創造・発信する

- ・アーティストカンによる芸術家への情報提供・発表・交流機会
- ・芸術系学校による育成と卒業生との連携強化
- ・新進美術家の登竜門である「県展」の開催
- ・有利な財源を活用した機能強化、長寿命化
- ・HP、広報誌等による地域へ向けた情報発信
- ・ピッコロ劇団やPACによる各地域のホールでの公演等

- 高校生部活動等の練習や発表の場の充実（文化部応援P）
- 国際的に活躍する若手の育成（海外武者修行応援P）
- 若手職員・大学生等のアイデアの積極的な活用
- 時代の変化を踏まえた施設の活性化策の検討と共有
- 新庁舎等整備プロジェクト外基本構想を踏まえたギャラリー等整備の検討
- Instagram、YouTube等でのショート動画の積極的な活用
- PACの公演の各地域のホール等への配信等

重点1

重点1

重点1

重点4

重点4

重点1

重点2

### 2 芸術文化の“場”を育て拡げる

- ・PACやピッコロ劇団によるアトリチ活動
- ・「ふれあい文化の祭典」の開催による交流促進
- ・兵庫県障害者芸術・文化祭の開催
- ・外国人を対象にした演劇の手法による日本語ワークショップの開催
- ・いなみの学園、阪神シアターレジなど地域高齢者大学の運営
- ・子ども伝統文化わくわく体験教室の実施
- ・わくわくオーケストラ教室の実施等

- 誰もが芸術文化に親しめる機会を提供するプレミアム芸術デー
- 二本一丸な映画鑑賞会や県内各地での障害者芸術作品展の開催
- スタートアップ支援や舞台表現の場の充実など障害者芸術活動支援
- 県立施設における先導的な親子向けイベントの開催
- 伝統文化以外も含め芸術に触れあえる体験機会の充実等

重点2

重点2

重点2

重点1

重点1

### 3 文化力を高め、地域づくりに活かす

- ・文化財保存活用大綱に基づく計画的な文化財の保存・活用
- ・歴史文化遺産の活用を図る Heritage Manager 等の人材育成
- ・日本遺産の認定と活用
- ・兵庫津、松帆銅鐸などの歴史遺産を活用した地域振興
- ・ミュージアムロード、阪神間ミュージアム等による地域の活性化事業等

- 無形民俗文化財の県登録制度の活用促進
- 県内日本遺産のネットワーク化による情報共有・発信力強化
- 地域の文化や経済の保全・発展を生み出すサステナブルリズムの推進
- 兵庫・香川連携による観光コンテンツ・ツアー（アート・伝統工芸）造成
- アニメーション、音楽フェスなどポップカルチャーを活用した地域振興等

重点3

重点3

重点3

重点3

重点3

### 4 みんなで支え、総合的に取り組む

- ・芸術文化や歴史について学ぶことのできる講座の開催
- ・社会教育施設等で活躍する文化ボランティアの資質向上
- ・県民や関係者等への「芸術文化振興ビジョン」の周知・啓発
- ・文化庁等の国省庁や地域創造等の国関係機関の支援活用等

- ネーミングライツの拡充や新たな寄附手法の導入
- 県と市町による定期的な情報交換の場の設置
- リーディングケース（芸文センター、県立美術館等）の事例共有等

重点4

重点4

重点4